

激動の時代を生き抜くための人生マガジン

日本は変わった。 世界は変わった。 あなたは変わった？

～旅の達人は人生の達人～

かさこマガジン vol.2/2012.1

写真・文 = カメラライター かさこ



将来、どんな時代になるかかもしれず、
いつ突然、大地震や大災害が
襲ってくるかもわからない時代に、
後ろ向きな生き方なんて
もったいないんじゃないか。

2011.3.10「つぶやきかさこ」より



宮城県石巻市(2011.4.20撮影)

忘れてはならない3.11

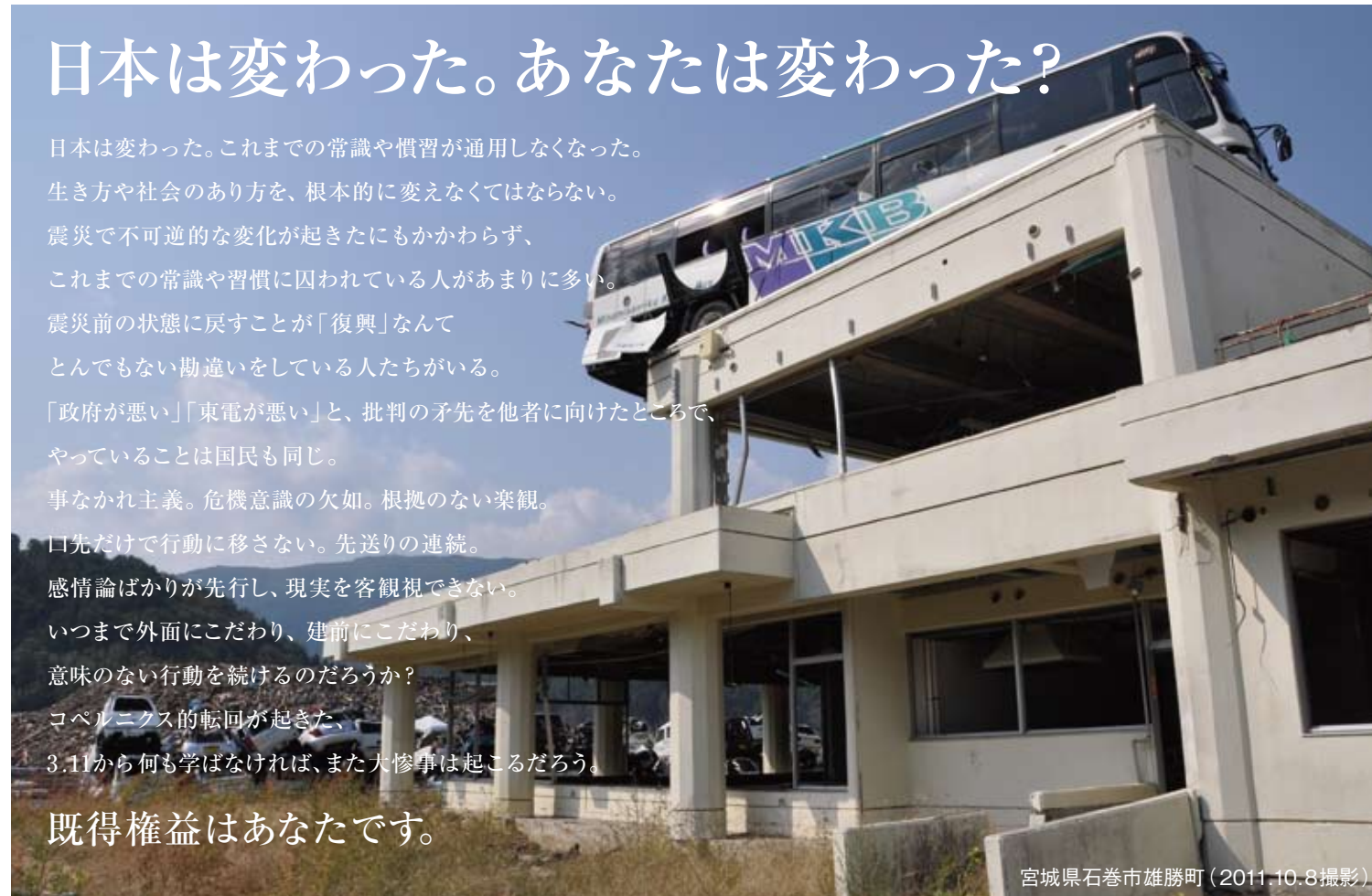


被災地に足を運ばずして、この先の日本は語れない。
歴史的な大災害が起きたにもかかわらず、
節電といくばくかの義援金だけで、
普段通りの生活をしている場合じゃない。
自然災害の猛威や被災地で起きていることを、
テレビだけでなくこの目で見なければ、
自分の将来の人生設計だって考えられない。
そんな思いから、被災地に何度も行くようになった。
2011.4.20. 宮城県石巻市。町、壊滅。
瓦礫の町を歩く。
どんな悲劇だろうとも、
現実を直視することから逃げていたら、
悲劇を繰り返さない未来なんてつくれない。
この身に悲劇を染み込ませるように、
壊滅した町を歩いた。
しかし風化は恐ろしいほど早い。
でも、忘れてはならない3.11。
同じ過ちを繰り返すなら、それは人災だ。

日本は変わった。あなたは変わった？

日本は変わった。これまでの常識や慣習が通用しなくなった。
生き方や社会のあり方を、根本的に変えなくてはならない。
震災で不可逆的な変化が起きたにもかかわらず、
これまでの常識や習慣に囚われている人があまりに多い。
震災前の状態に戻すことが「復興」なんて
とんでもない勘違いをしている人たちがいる。
「政府が悪い」「東電が悪い」と、批判の矛先を他者に向けたところで、
やっていることは国民も同じ。
事なかれ主義。危機意識の欠如。根拠のない楽観。
口先だけで行動に移さない。先送りの連続。
感情論ばかりが先行し、現実を客観視できない。
いつまで外面にこだわり、建前にこだわり、
意味のない行動を続けるのだろうか？
コペルニクス的転回が起きた、
3.11から何も学ばなければ、また大惨事は起こるだろう。

既得権益はあなたです。



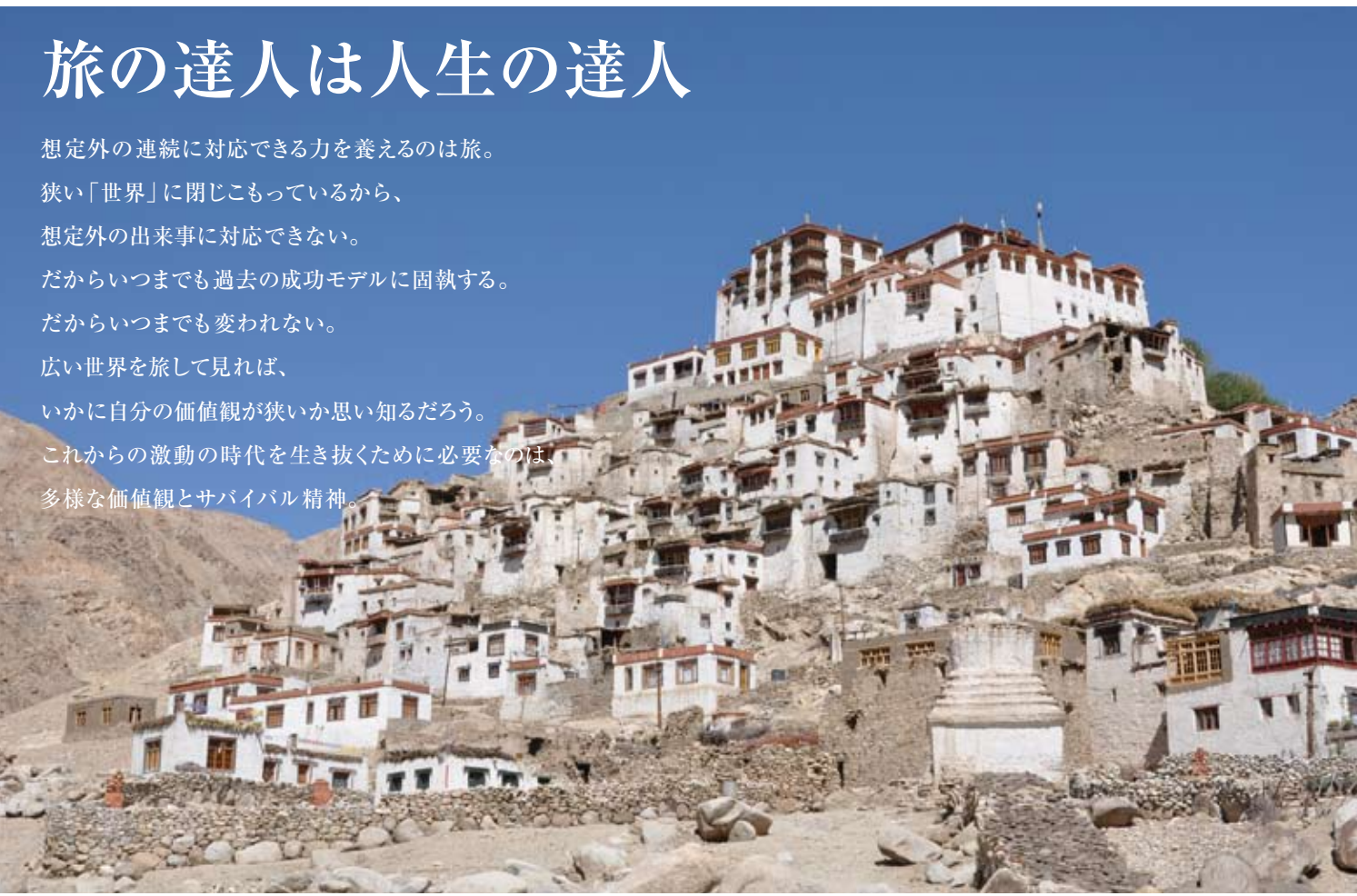
世界は変わった。あなたは変わる？



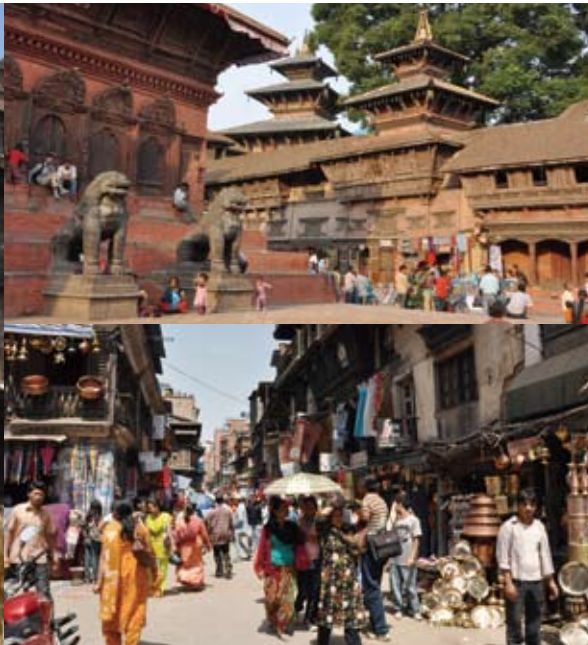
先進国全滅。
欧州・米国・日本、世界同時借金踏み倒し危機まであとわずか。
資本主義経済が180度変わる。世界の秩序がひっくりかえる。
これまでの常識や価値観は通用しなくなる。
元サラ金社員の私から見れば、
先進国は自転車操業をしている多重債務者だ。
なぜこんなことになったのか？
国民が「景気をよくするために政治がどうにかしろ！」
とわめいてきたからだ。
こうしてバラマキが何度となく続けられてきた。
いずれ破綻するのは当たり前の話。
もう世界経済は限界に来ている。
これから数年、大混乱に見舞われるだろう。
しかし悲観することはない。
今までの価値観に縛られず、
新しい社会に生まれ変わる絶好の機会と考えれば、
これまでのイカサマ社会とおさらばできる。
100年に1度の危機は100年に1度のチャンスです。

旅の達人は人生の達人

想定外の連続に対応できる力を養えるのは旅。
狭い「世界」に閉じこもっているから、
想定外の出来事に対応できない。
だからいつまでも過去の成功モデルに固執する。
だからいつまでも変わらない。
広い世界を旅して見れば、
いかに自分の価値観が狭いか思い知るだろう。
これからの激動の時代を生き抜くために必要なのは、
多様な価値観とサバイバル精神。

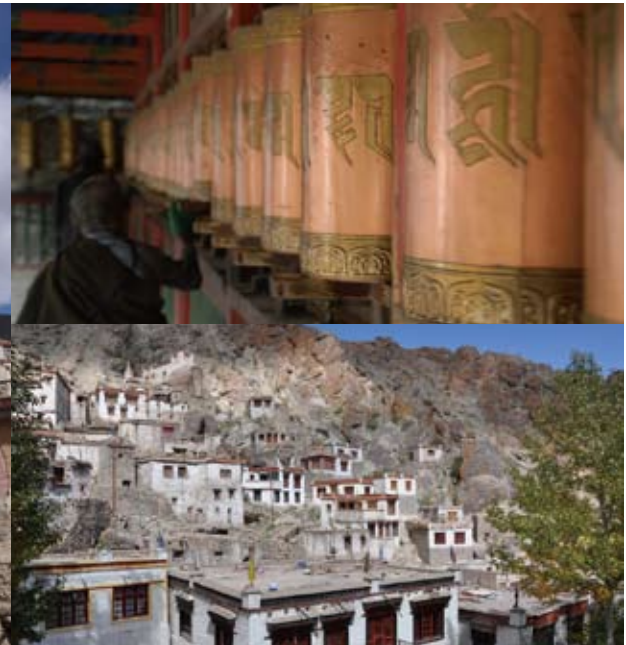


おすすめ旅行地：カトマンズ



旅行者天国ネパール・カトマンズ。ヒンズー教と仏教が混合した寺院が点在し、中世にタイムスリップしたような、古い町並みのなかでのんびり滞在できる。しかも安くておいしい各国料理が食べられるグルメ天国！私が今まで食べたなかで、最もおいしいイタリア料理店もここにある。原発事故が起きて海外退避を迫られたら、真っ先にここに行きます！

おすすめ旅行地：チベット



世界の秘境と呼ばれるチベットだけど意外と簡単に行ける。物にまみれた日本人は一度行った方がいい。標高3000m以上の荒野に寺院を中心とした集落があるだけで何もない。自然は厳しい。でも「何か(神)」を信じる強い心を持って生きる人たちがいる。「断捨離」にはまっている私だが、物が少ないほど心は自由になれると思う。人生に必要な物なんてそんなにない。

おすすめ旅行地：インド／中国



中国・香港



インド・マトゥーラ

日本に最も欠けているものがこの両国にはある。熱気、活気、混沌、増殖、欲望、活力、本音。お上品に建前ばかり気にしていたら吹っ飛ばされる。生きるか、死ぬか。食うか、食われるか。人・人・人の渦にわが身を放り込んだらわかる。日本の情けない、せこい生き方がなんとアホらしいかが。「死にたい」なんて贅沢はここにはない。行くとことん負けてくればいい。インド人や中国人に。今の日本人には勝てない。世界最高峰の「競争舞台」を経験すれば、生ぬるい日本社会でまともな生き方に目覚められるはず。



アジアの市場

犬を食べるのが野蛮なのか。日本だって牛や豚や魚をぶっ殺して食べて生きている。単にその過程が見えなくなっただけ。まだその過程が見えるアジアの市場に行けば、生きるって意味がわかるんじゃないだろうか。





人との出会いは
1/70億

人生に疲れたら
おいしいものを

おすすめ旅行地：ヨーロッパ



フランス・パリ



イギリス・ハンプトンコートパレス

バチカン市国・サンピエトロ寺院



オーストリア・ハルシュタット



チェコ・チェスキークルムロフ

欧州債務危機が騒がれているけど、古い町並みが残るその美しさは天下一品。経済発展という意味では落伍者かもしれないが、開発によって毎年のように景色が変わるアジアとは対極的。ヨーロッパのなかでも食事がうまく、様々な景色が楽しめるイタリアが特におすすめ。

おすすめ旅行地：イタリア



サンジミニャーノ



オストゥーニ



アルベロベッロ



フィレンツェ



16 イタリアなのにチベット・ラダック的風景が広がる、世界遺産の洞窟住居マテーラ <http://www.kasako.com/1108ita5.html>



死ぬまでに行きたいおすすめ旅行地。工場廃墟の世界遺産、ドイツ・フェルクリンゲン製鉄所 <http://www.kasako.com/1009volk1.html> 17

国内おすすめ旅行地



竹富島
(沖縄)

かさこっておきの国内おすすめの場所。アイヤル浜でミスチルやマイラバ聴きながら1日中ぼーっと過ごすのが幸福。もう4回、行ってます。沖縄そばもうまい。



道祖神巡り
(秋田)

国内にもこんな知られざるおもしろいスポットが！2～3mある巨大道祖神がいくつもあり、あちこち探し回るのが楽しい！



工場
(全国)

工場夜景サミットが開かれるほど人気で、観光資源としても注目されている工場地帯巡りは異世界への旅！かさこ主催の工場夜景ツアーも時々開催。



明治村
(愛知)

60以上の歴史的建造物が移設され展示されているホンモノテーマパーク。日本の洋館は古くて新しい魅力がある。



立山
(富山)

バスターミナルから2時間歩くだけで3000mの頂上に行ける絶景スポット！



美瑛
(北海道)

丘と緑と青空広がる景色のなか、風に吹かれてサイクリングで回る。気持ちよいです。



五島列島
(長崎)

数々のキリスト教会が素晴らしい。五島うどんや魚がうまい！電気自動車にも乗れる。



軍艦島
(長崎)

廃墟の最高峰が合法的に観光できるように！ぜひ行きたいスポット。



犬島
(岡山)

瀬戸内海に浮かぶ銅精錬所廃墟。観光名所として見学できる。



池島
(長崎)

100以上もの団地廃墟がある島。軍艦島とあわせて訪れたい。

猫島旅ランキング



1位 竹富島(沖縄)



2位 田代島(宮城)



3位 波嘉敷島(沖縄)



4位 初島(静岡)



5位 睦月島(愛媛)



6位 沖島(滋賀)



7位 佐柳島(香川)



8位 高見島(香川)



9位 網地島(宮城)



10位 黄島(長崎)



猿旅ランキング



1位 長野地獄谷温泉
温泉ザルにスノーモンキー! 外国人に大人気の秘境。



2位 京都嵐山モンキーパーク
紅葉サルの撮影会などもある。子ザルがかわゆい。



3位 淡路島モンキーパーク



4位 小豆島お猿の国



5位 伊豆波勝崎苑



6位 犬山モンキーパーク



7位 石垣やいま村



★1位 安土城跡(滋賀)



★2位 竹田城跡(兵庫)



★3位 春日山城跡(新潟)



★4位 丸亀城(香川)



★5位 姫路城(兵庫)



★6位 熊本城(熊本)



★7位 掛川城(静岡)



★8位 江戸城(東京)

城旅 ランキング

城内に展示されている
甲冑も萌えます！



織田信長を暗殺した明智光秀が、天王山(京都府大山崎町)の戦いで羽柴秀吉に敗れ、“三日”天下に終わったことについて、天王山の古戦場紹介ボードに、「古い常識人の敗北」と評していた言葉が印象的だった。古い常識に縛られて、社会に閉塞感が漂っている。そんな時、生き活きとした新しい社会をつくるためには、古い常識人から見れば“非常識”とも思える、破天荒な人物が必要だ。しかしこうした人物は、旧来のルールで守られてきた、甘い汁を吸い続けた“常識”人にとっては危険極まりない。社会の仕組みがもはや時代にそぐわず、様々な弊害が出ているにもかかわらず、“常識”という御旗を立てて、旧来既得権益層を結集し、新たな改革者を総動員でぶっ潰してしまう。今の日本の政治は、社会のいろいろな面で、昔の常識を守る人が儲かる仕組みになっていて、国が借金だらけだろうが、医療費や年金が足りなかりょうが、妙な制度を新設したり、いらんものに金をばらまいたりして、既得権益層だけが得する仕組みを、時には検察や警察権力をも使って、何が何でも守ろうとしている。織田信長という人物は、きっと旧来の既得権益層にとって、目の上のたんこぶだったはずだ。しかしそれを排除してくれた、

古い常識人の敗北

明智光秀を支持する人は少なかったのか、やっぱり改革の流れは変えちゃダメだよなって思っていた“世論”が圧倒的に多かったのか、古い常識人＝明智光秀は敗北し、新しい非常識人＝織田信長の流れを汲む、羽柴秀吉に天下が転がり込んだのかもしれない。今、新たな戦国武将ブームにわいている。これまでのブームとは違い、新しい常識を持った人々が興味を持ち、神社に奉納された絵馬に、萌え武将キャラを描く「強者」もいるというが、それに否定的な意見も多く寄せられているという。しかし常に常識は塗り替えられ、時代に応じた新しいルールが必要になることを、戦国の歴史は暗示しているではないか。ちなみに織田信長が寺社勢力と徹底的に戦ったのは、寺社が自由経済を阻害する、既得権益を持っていたからだともいわれている。別に信長が宗教がきらいとか好きとかいう次元で、寺社勢力をぶっ潰したわけではないともいう。今、世界も日本も時代の大きな過渡期にあるが、残念ながら古い常識人が敗北することなく居座り、新しい常識人が敗北を強いられている。古い常識人が敗北する日がいつ来るか。歴史から学ぶべきことは多い。

子供が住めない町に 未来はない

人口100人の小さな漁村・徳島県伊座利。
人口が減り、小学校廃校の危機に、
町民が立ち上がった。

「学校がなくなれば、子供がいなくなり、
この町は完全に終わってしまう」
漁村留学、漁村カフェ、海の学校など、
様々な取り組みにより、
子供が増え、廃校の危機をまぬがれ、
町は活性化した。

はたして放射能問題や世代間詐欺の年金など、
子供が生きにくい日本に未来はあるか。
特徴もないのに伊座利は知恵で復活した。
日本も知恵があれば復活できるはず。
ただし既成の枠組みや価値観は邪魔だ。



まだまだある かさこコンテンツ

いろんなテーマでいろんな写真を撮っています。
ホームページ「かさこワールド」のなかから
おもしろそうなコンテンツを
発見していただければ。



東京少女写真



ガンダム写真



水族館写真



草花木写真



ライブ写真(メリディアンログ)



昭和レトロ写真



室外機写真



空窓写真

今いる場所に固執しなくても、人生の舞台は無限大に広がっていることは、
旅に出て世界の広さを知ればイヤでもわかる。
にもかかわらず、人は狭い世界から抜け出せず、
これまでの場所にこだわり、結果、判断を誤る。
外の世界を見ないから、自分の世界の良さも悪さも客観視できない。
いつまで島国根性を続けるのだろうか。
いつまで見えない空気(ムード)に支配されるのだろうか。
ネットは場所と距離を越えて、完全ボーダレスな社会を生み出した。
だから、場所にこだわるのはナンセンスだ。
ネットは広い世界とダイレクトにつながり、
これまで成し得なかったことを、いとも簡単に実現してくれるだろう。
しかしネットだけの世界に閉じ籠もれば、それもまた狭い世界にしか過ぎない。
ネットはリアルなポータル(玄関口)と考え、どんどん世界を広げていく。
そうすれば息詰まった社会のなかで活路を見い出せる。
「かさこワールド」は世界の扉。狭い視野に囚われた考えに刺激を与える。
時に痛くて辛いと感じるかもしれないが、それは言い当てられているからだろう。
特定方向ばかりに流れる、凝り固まった思考回路をときほぐさなければならない。
誰もが言えないけれど、でも実はみんな思っていることを、私は代弁していきたい。
それが激動の時代のなかでの「かさこワールド」の役回り。
いざ、かさこワールドへ。

世界の扉、明日を生き抜くヒントあふれる、かさこネットツール一覧

➡ ホームページ「かさこワールド」 <http://www.kasako.com/>



2000年2月21日オープン。旅行、写真、文章など膨大コンテンツ群。2011年2月にデザインを一新して見やすくなったのと同時に、ホームページ経由で仕事の依頼が今まで以上に入ってくるようになった。ホームページは最強の営業マンです。旅行・写真以外のコーナーではライブレポートやアルバム全曲レビューを執筆している「ミスチルの部屋」が人気。プロフィールやメディア掲載事例、どんな仕事ができるかなども詳しく紹介。

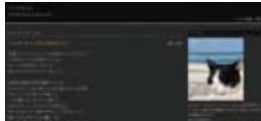
➡ twitter「@kasakoworld」 <http://twitter.com/kasakoworld>

日常を生き抜くヒントを毎日平均20件つぶやき。ブログより文章が短いので読みやすいかも。おもしろい発言があったらどんどんリツイートブリーズ。フォロワー9280人。フォロー歓迎、基本フォロー返しします。

➡ mixi「かさこ」 http://mixi.jp/show_profile.pl?id=1072437

ブログ記事を転載しています。mixi経由で気軽にメッセージやコメントなどいただければ。マイミク歓迎。マイミク999人。

➡ ブログ「つぶやきかさこ」 <http://kasakoblog.exblog.jp/>



2000年2月28日から毎日更新。漫然と過ごす日常にピリッと気づきを与えます。長年、毎日読んでくれる方も多数。1日約1500PV(ページビュー)。

※ブログに移行したのは2009年のため、それ以前の記事は、<http://www.kasako.com/tubuyakimokuzi.html>をご覧ください(過去記事も順次ブログに移行作業中)。

➡ Facebook「かさこたか」 <http://www.facebook.com/kasakotaka>

ブログ更新情報をお知らせ。Facebook経由でメッセージやコメントいただいてもOKです。友達リクエスト歓迎。友達329人。

➡ Youtube「かさこチャンネル」 <http://www.youtube.com/kasakotaka>

海外旅行やライブの動画などアップ。動画再生回数約2万回。

➡ Amazonレビュー

書評・映画評など500件以上掲載。ベストレビューアー197位。Vineメンバー。

ネットこそ未来を生き抜く最強ツール

日本社会および世界経済の大転換期に生きる私たちは、時代という名の圧倒的な濁流に翻弄され、時に無力感を覚えるかもしれないが、悲観する必要はない。誰もが安価で利用できるネットという革命ツールがあるから。いかにネットを活用するか。これによりどんな無名の人もどんな辺りな場所に住んでいる人も、一夜にして世界中で有名になり、希望が叶ったり仕事が殺到したり社会変革の端緒となるといった夢のようなことが実現可能だ。ネットツールをいかに使いこなすかであなたの人生は180度変わる。やりたいことがあるならネットで発信すればいい。

リツイートでかさこブレイク！

突如としてブログの1日PVが9万突破。普段の60倍。これは一体、何事か？ ツイッターのリツイート(RT)効果である。2011年7月13日のブログ「サラリーマンは自営の気持ちかわからない」はRT約1万6000件。記事についてのツイッターのコメントは3万件以上。これがアクセス急増の要因だ。その後も、2011年8月17日のブログ「ボランティアが被災者の自立を阻害する?! ～震災5ヵ月後のボランティアのあり方を問う」が約6000件RTされるなど「いい記事」を書けば反響を呼び、ツイッターで拡散され、多くの人に読んでもらえる。これほどうれしいことはない。

ネットはリアルな出会いのポータル。かさこにメッセージを！

- ① **マスコミ系の進路相談したい方**：「トラベルライターになるにはどうしたらいいか?」「文章を書く仕事に転職したい」「本を出したい」など、学生や社会人の方からメールをいただくことが多く、時間がある限り直接会ってアドバイスしています。
- ② **記事に取り上げてほしい方**：「かさこワールドにぜひ取り上げてほしい!」という方はメールください。私がおもしろそうと感じたら取材させていただければと思います。自薦だけでなく他薦でも構いません。
- ③ **かさこさんに取材をしたい方**：私を取材したいという方はメールいただければ基本的にどんな媒体でも断らずお受けしています。
- ④ **仕事のお願いをしたい方**：旅行記事を写真入りで書いてほしい、写真を貸してほしい、撮影をしてほしい、あるテーマに沿って執筆してほしい、ホームページのコンテンツを書籍化したいなど、仕事の依頼がありましたらメールください。企画段階でも構いません。

kasakotaka@hotmail.com おおむね24時間以内に返信します。

か さ こ が で き る こ と

文章 & 写真をあわせて提供

これまで世界29カ国、日本も各地、様々なテーマで飛び回り、膨大な写真と取材ネタのストックがあります。Web、雑誌、書籍、会報誌などに、「予算はあまりないけどテーマ性のある旅行記事が欲しい」という場合に、ストックを活かして写真・文章ともに記事の納品が可能です。また、ライターとカメラマン仕事を1人で請負可能。遠方などで交通費がかさむ場合や、制作予算が限られている場合に有効です。

＜主な実績＞ 雑誌：被災地レポート&写真(2011年)／ニュースサイト：旅行記事 & 写真(2011年)／企業会報誌：毎月旅行記事 & 写真(2011年)／地域情報サイト：飲食店紹介記事 & 写真(2011年)／企業会報誌：漁村取材記事 & 写真(2010年)／猫雑誌：記事 & 写真(2007年～)／男性向けサイト：世界遺産連載記事(2007年～2009年)／転職サイト：工場探訪連載記事(2009年)／イベントサイト：現地取材 & 撮影記者(2008年)／地方新聞：書評執筆(2011年)

出演・コメント・講演

新聞、雑誌、テレビ、Webなどにおいて、特定テーマについて有識者としての出演、また取材依頼についてもこれまで喜んでお受けしています。多いのは「元サラ金社員でサラ金関連の著書もある人物として業界事情についてのコメント」「工場写真集を出版したカメラマンとして工場の魅力についてのコメント」「海外旅行に詳しいトラベルライターとして旅行についてのコメント」「好きを仕事にしている人として働き方についてのコメント」などです。

＜主な実績＞ 新聞：工場萌えブームのコメント(2011年)／新聞：被災地ボランティアのあり方(2011年)／新聞：サラ金問題についてのコメント(2010年)／雑誌：工場夜景ツアーガイドとして登場(2008年)／TV：旅好きが集まる討論番組(2009年)／TV：ニュース番組で工場撮影写真家(2007年)／TV：ニュース番組でサラ金問題についてコメント(2006年)／週刊誌：サラ金問題についてコメント(2006年)／学校：マスコミ業界の体験談の講演(2008年、2009年)

写真貸出 & 撮影

写真ジャンルはいろいろあります。まとめて数十点借りたいので、レンタルフォトサイトだと割高になってしまう、観光名所だけでなく世界の路地裏や市場や人物の写真が欲しい、今ブームとなっている工場写真を借りたい、法人ではなく個人で借りたいが、そんなに予算がないといった場合などでも、貸出料金を一律に決めていないので、予算に合わせて柔軟に対応できます。

＜主な実績＞ 書籍：被災地写真(2011年)／学習教材：子供写真(2011年)／書籍：子供写真(2011年)／TV：海外写真、工場写真など(2010年)／企業会報誌：表紙に子供写真(2009年)／CD：ジャケット撮影(2008年)／映画：子供写真(2008年)／個人：結婚式の撮影

出版

ホームページのストックを活かして書籍として出版したいといった打診にも喜んで応じています。

＜主な実績＞ 写真集11冊(2007年～2011年)／一般書籍5冊(2005年～2010年)／電子書籍2冊(2009年)

編集

2002年から編集の仕事もしています。

＜主な実績＞ イラストエッセイ本(2011年)／金融専門誌(2008年～)／企業会報誌(2005年～2008年)／旅行ガイドブック(2003年～2005年)／旅行会話本(2004年)

写真プリントサービス

かさが撮影した写真を部屋に飾りたい！友達にプレゼントしたい！といった希望にも応じています。L判、はがきサイズなどからA4サイズまで、サイズと枚数に応じて値段設定しています。1枚の金額上限は、A4・カラー・額なし・郵送代込み・税込みで4500円とさせていただきます。ご希望の写真、サイズ、枚数をお知らせいただければ値段を提示いたします。

か さ こ プ ロ フ ィ ー ル : カ メ ラ イ タ ー = 写 真 も 撮 れ る ラ イ タ ー

年間約8万枚の撮影、約60万字の執筆 ～1日あたり写真220枚撮影、原稿1600字執筆

1975～1986年 0～11歳：静岡の病院で生まれた後、ほぼずっと横浜で育つ。社宅のベランダから工場地帯を眺めていた。

1986年 11歳：横浜から埼玉に引越し、小学校転校。埼玉のルーズさにカルチャーショック。ファミコンにはまる。ぜんそくで入院繰り返す。

1987～1990年 12～15歳：埼玉県上福岡市立第一中学校。バスケ部。

1990～1993年 15～18歳：埼玉県立川越高校。バスケ部。野球カードとランプの「ナポレオン」に夢中。

1993～1997年 18～22歳：中央大学法学部政治学科。テニスサークル会長。マクドナルドでマネージャーとしてアルバイト。

1997～1999年 22～24歳：サラ金大手アイフル入社。不動産担保融資を担当。媒介業者に飛び込み営業し、2年間で平均金利15%、融資総額10億円を実行。毎期トップセールスマンに。

1999年 24歳：会社を辞めて4ヵ月間アジア放浪。韓国、中国、モンゴル、中国シルクロード、チベット、ネパール、インド、カザフスタン、ウズベキスタン、トルコへ。

2000～2002年 25～27歳：「3年後にフリーになる」と面接で宣言し、未経験から編プロ転職。クレジットカードの会報誌などの編集・ライター。

2002年 27歳：突如、椎間板ヘルニアになり寝たきりに。日帰りレーザー手術は効果なく、切開手術をして1ヵ月入院。退院後、編プロ退職、新婚旅行、フリーライター数ヵ月間の後、旅行系編プロに転職。

2002～2004年 27～29歳：旅行ガイドブック「るぶ(海外版)」のトラベルライターになり、年4回ペースで海外取材。

2005～2011年 30～36歳：編集プロダクションにて編集・金融ライターとして働くかわら、個人でカメラライター(カメラマン&ライター)、トラベルライターとして活動。この間、16冊の書籍出版。

●将来、政治家に転身して総理大臣になるとネットで宣言。マニフェストを掲げてます。一番の目玉は国民全員に住宅無償提供。住宅ローンがなくなれば経済は活性化する。

●これまで29カ国、42回海外旅行。合計滞在日数464日(2011年11月末現在)。

●社会人になってからほぼ毎日、ポテトチップスのりしおを1袋食べてます。カルビーが5日、湖池屋が2日のローテーションだったが、最近、中学時代の原点に戻ってフレンチサラダも加える。

●会社と個人の仕事を両方しますが毎日6時間は寝てます。そんなに寝ていてこれだけのことはできるはずがないと「かさこ双子説」が流布してます。真相は明らか。

●ここ数年で最も悲しかったのは、「グインサーガ」が未完のまま作者死亡のため終わってしまったこと。130巻まで全巻読んでました。断捨離で全巻売りました。

●クレヨンしんちゃん映画が好きで、黄金時代の作品は何度も見てます。救いのヒーローぶりぶりがえもんをリスペクト。

●シャーロックアンではありませんが、シャーロックホームズ映像化作品42事件のDVDは繰り返し見えます。「謙遜は美德じゃない」。

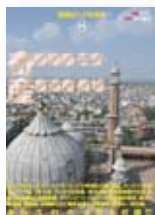
●「水曜どうでしょう」が大好きですが「対決列島」が一番のお気に入りです。ヤスケン！

●ネット経由で知り合いリアルでお会いすると「ネットの印象とぜんぜん違って優しい感じ」と言われますが、リアルで先に知り合った方にネットを教えると「裏がある」といった捉え方をされがちです。何事も順番は大事。

●私は男です。小学2年の頃に「かさこ地蔵」が授業で取り上げられたことから、『かさらは』だから『かさこ』と呼ばれるようになりました。



著 書 紹 介



写真集 「工場地帯・コンビナート」(2007年)／「団地・路地裏・商店街」(2007年)／「学校・学院・学園」(2008年)／「洋館・洋風建築」(2008年)／「歓楽街・繁華街・夜の街」(2009年)／「城・甲冑・古戦場・武具」(2009年)／「奇観建築・王宮・産業遺産・廃墟」(2009年)／「警察・病院・消防署・ハイパーレスキュー」(2010年)／「会社・オフィス街・高層ビル群」(2010年)／「ヨーロッパの街並・路地裏・村」(2011年)／「ヨーロッパの邸宅・宮殿・教会」(2011年)
※すべてグラフィック社

文 章 「サラ金トップセールスマン物語」(花伝社・2005年)／「アイフル元社員の激白」(花伝社・2006年)／「金融屋」(彩図社・2007年)／「トンデモ偉人伝・臨終編」(彩図社・2008年)／「サラ金全滅～過払い金パブル狂乱」(共栄書房・2010年)

連 絡 先

最も連絡が早いのはメール。
kasakotaka@hotmail.com
ほぼ 24 時間以内に返信します。
TEL:080-5176-8906

出版社またはサイト運営者求む

ホームページ「かさこワールド」には写真と文章が膨大にあります。
私のこの膨大なストックを活かせる出版社やサイト運営者を募集
しています。連絡は、左記メールへ。

クイズ

問題:2010年10月の「つぶやきかさこ」に
紹介されている、ぶりぶりざえもんが登場する
感動的な映画名は？

正解者のなかから私の気分次第で何名かに上記書籍を1冊
プレゼント。答えと希望書籍名を記入の上メールください。

